

# 生活科学習指導案

学校名 海田町立海田小学校

- 1 学 年 第1学年
- 2 単元名 「じぶんでできるよ」
- 3 単元について

## (1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領解説生活科、第1学年及び第2学年の内容(2)「家庭生活を支えている家族のことや自分でできることなどについて考え、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活することができるようにする。」に基づいて構成されている。

本単元では、まず、児童が家族とともにしていることや家族にしてもらっていることを振り返り、家族のこと、家庭生活における自分のこと、自分でできることなどについて考え、自分の役割を進んで行うことを目指している。自分でできることは自分でする、手伝いをする、家族が喜ぶことを見付ける、家庭生活が楽しくなることを工夫するなどが考えられる。これらは考えることだけでなく、実際に行うことが大切である。活動したことについて、家族の感想を聞いたり友達と伝え合ったりすることで、達成感や充実感を感じ、自信をもつことができる。また、自分の生活を見つめることを通して、家族の一員として、よりよい生活をしようとする意欲を高めることが期待できる。

## (2) 児童観

本学級の児童は、生活科の授業にとっても意欲的に取り組んでいる。これまで「きれいにさいてね」の単元ではアサガオの種を植えて育てる学習をし、観察をしながら問題や気付きをもち、解決して学習を進めていくことができた。

単元の内容で、家庭でどのくらいお手伝いをする児童がいるかをアンケートした結果、全員の児童がお手伝いの経験をしていた。しかし、半数は、「たまにする」「言われたらする」であった。それらは、「頼まれたから」「褒めてもらえるから」「やりたいから」等、自分本位の理由が多く「自分の役割だから」という意識は低い。学校においては、教師の手伝いや係の仕事に、積極的に取り組むなど、仕事をする事への関心は高く、とても意欲的である。

## (3) 指導観

指導に当たっては、自分でできることや自分の役割を見付けて行えるように以下の3つの点に留意して学習を進めていきたい。

一つ目は、お手伝いをする事により経験したことを発表し合ったり、大変だったことや、難しかったこと、一人一人の気付きをグループで交流し合ったりする活動を繰り返し設定する。

二つ目は、学びの筋道が分かるワークシートを使って自分の一日を振り返り、家の人が行っていることやしてもらっていることを調べて記入できるようにする。また、家の人に書いてもらったアドバイスを生かして次の課題を見付けていき、さらに続けていこうとする意欲をもたせたい。単元の最後には、これまでの学習を振り返り、学びを見直し、自分の気持ちを書き加えることを通して、さらに今後の家庭生活において自信がもてるようにしていきたい。

三つ目は、学習を行うにあたり、家庭との連携を図ることである。本単元の活動では、家庭の協力が欠かせない。事前に学習のねらいや内容、方法などを知らせ、主旨を理解してもらうようにする。

具体的に「おてつだい大作戦」と題し、子どもがチャレンジしたことに対して、アドバイスを頂いたり感謝の言葉をかけていただいたりするようにし、児童の意欲が持続するようにしたい。

なお、児童によって、家族構成や家庭生活の様子が異なるので、各家庭のプライバシーを尊重し、一人一人に対応した配慮をしていく。

#### 4 単元の目標

- ① 家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、自分の家庭生活を振り返る。
- ② 家庭生活を支えている家の人のことや、家の人良さ、自分でできることなどについて考え、自分の役割を積極的に果たす。
- ③ 規則正しく健康に気を付けて生活することができる。

#### 5 単元の評価規準

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
家庭生活を支えている家族のことや自分でできることなどについて関心をもち、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとしている。	家庭生活やそれを支えている家族のこと、自分でできることなどについて、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それを素直に表現している。	自分が家族に支えられて生活し成長してきたことや役割が増えたことなどに気付き、自分にできることをし、健康に気を付けて生活することが大切であることが分かる。

#### 6 本単元において育成しようとする資質・能力

- 【知識】 具体的な活動を通して体験し、自立の基礎を養う。(知識)
- 【スキル】 活動した経験を生かし、課題を解決する力。(課題発見・解決力)
- 【意欲・態度】 自分の生活を振り返り、自主的に課題を見つけ、取り組もうとする力。(主体性)
- 【価値観・倫理観】 自分や友達の間取り組みを知り、共に成長したという達成感。(自らへの自信)

7 指導と評価の計画（全9時間）

次	時	学習内容	評価				
			関・意・態	思考・表現	気付き	評価規準 (評価方法)	資質・能力の 評価 (評価方法)
一 じぶんのいちにちをみつめよう (3)	1	<b>課題の設定</b> 家庭での、自分の一日の生活を振り返り調べてみる。	○			自分の生活や家族に関心を持ち、進んで調べようとしている。 (行動観察)	自分の生活を振り返り、自主的に課題を見付け、取り組もうとする力。(ワークシート)
	2	<b>情報の収集</b> 調べたことをもとに、自分の1日の生活を「わたしのいちにちカード」に記入する。	○			自分の一日の生活に関心を持つことができる。 (ワークシート)	
	3	調べたことをもとにして、気付いたことを、友達と話し合う。			○	気付いた事を発表し、確認し合っている。 (ワークシート・発言)	
二 じぶんでできることをしよう (4)	4 5	<b>情報の収集</b> 家の人がしていることや、家の人にしてもらっていることを調べ、伝え合う。		○		自分の生活や家族に関心を持ち、進んで話し、考えている。 (ワークシート・発言)	
	6	家庭で自分ができることを考え、実施する計画を立てる。  (家庭での取り組み)	○			家庭での自分の役割やできることに興味を持ち、自分にできることに取り組もうとしている。 (ワークシート)	
	7 【本時】	自分が取り組んだことを交流し、これから新たに組みたいことを考える。		○		家庭での実践交流を通して、家庭生活において自分で継続してできることや、さらに挑戦したいことを考えている。 (発言・ワークシート)	活動した経験を生かし、課題を解決する力。(発言)

三 これからもつづけよう (2)	8	<b>整理・分析</b> 自分が続けていることを話し合い、交流する。			○	継続的に自分の役割を果たすことで、自分や友達の成長に気付いている。(発言, ワークシート)	自分や友達の取り組みを知り、ともに成長したという達成感。 (発言・ワークシート)
	9	<b>まとめ</b> 自分が家庭で続けていることや、続けてよかったことなどを発表し合う。	○			家庭の温かさや家の人によさに気づき、健康に気を付けて生活しようとしている。 (発言)	具体的な活動を通して体験し、自立の基礎を養う。 (発言)

## 8 本時の学習

### (1) 本時の目標

自分の家庭での実践を交流し、家族の一員としてこれからもよりよく生活する方法を考えることができる。

### (2) 観点別評価規準

#### ◎活動や体験についての思考・表現

家庭での実践交流を通して、家庭生活において自分で継続してできることや、さらに挑戦したいことを考えている。

### (3) 準備物

家庭で取り組んだ仕事の一覧表, ワークシート

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点（・） ◆配慮を要する児童への支援	評価規準 教科の指導事項(○) 資質・能力(★) (評価方法)
導入	1 課題を発見する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに取り組んだ仕事を振り返り、前時までの学習を想起させるとともに、本時の課題をつかませる。</li> </ul>	
	2 本時のめあてを確認する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">かぞくの中で、これからもじぶんができることをかんがえよう。</div>			
展開	3 チャレンジしてきたことや感想を交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが取り組んだ仕事のこつを、実演を交えて交流させ、家庭によって違いがあることに気付かせる。</li> <li>・仕事に取り組んだときの家族からの言葉や様子、自分の気付きなどを、具体的に取り上げる。</li> <li>・ペアで話した後、全体で交流させ、話し合いへの意欲をもたせる。</li> </ul>	
	4 継続したり、新たに挑戦したりしたい仕事について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もっとにこにこ大きくせん」に取り組むことを伝え、意欲を高める。</li> <li>・「チャレンジ週間」での家族の言葉や様子を想起させ、家族のためにできることや、家族が喜びそうなことを考えさせる。</li> <li>・どうしてその仕事をしようと思ったか、理由も書かせる。</li> </ul>	<p>○家庭での実践交流を通して、家庭生活において自分で継続してできることや、さらに挑戦したいことを考えている。 (発言・ワークシート)</p> <p>★活動した経験を生かし、課題を解決する力。(発言・ワークシート)</p>
振り返り	5 本時の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決めた手伝いについて、2～3人発表させ、継続への意欲を高める。</li> </ul>	

(5) 板書計画

